

# 日立物流グループの価値創造プロセス

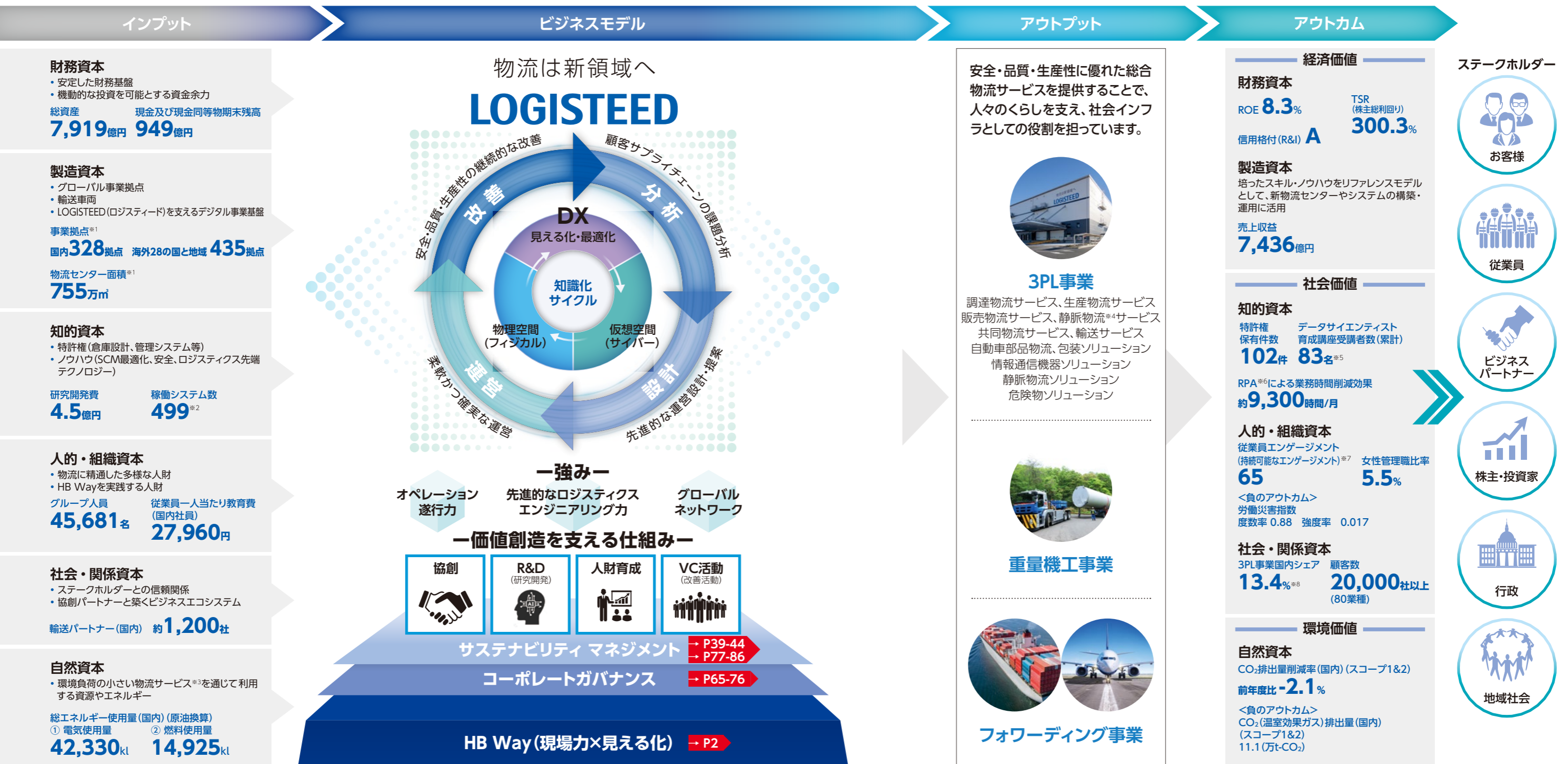
日立物流グループの価値創造を実現するビジネスモデルは、グループのあり方と進むべき道を示したHB Wayを全ての価値の源泉とし、お客様のサプライチェーンの課題分析、運営設計、運営、改善というバリューチェーンとそれを支える仕組みである協創、R&D、人財育成、VC活動から成り立っています。

強みである「オペレーション遂行力」「先進的なロジスティクスエンジニアリング力」「グローバルネットワーク」をドライバーとして、バリューチェーンをより強固なものとし、ステークホルダーに対し経済価値、社会価値、環境価値を持続的に創出します。また、持続的な企業価値向上を通してSDGsにも貢献していきます。

持続的な成長のために  
重点的に取り組むSDGs  
(持続可能な開発目標)



→ P39-44  
→ P77-86



\* 数値は2022年3月31日現在  
\*1 事業拠点・物流センター面積は、エアアイティーグループ、HTB-BCDトラベルグループを除く  
\*2 自社開発システム  
\*3 モーダルシフト、エコカーの利用、ダブル連結トラックの導入、施設共同利用など

\*4 使用済み製品の廃棄および不用品の再利用、再販、再資源化に関する返品や回収などに伴う物流  
\*5 高度なデータ解析スキルを持つデータサイエンティストの社内育成講座受講者数  
\*6 Robotic Process Automation  
\*7 従業員エンゲージメントサーベイにおける好意的回答の合計スコア  
\*8 「月刊ロジスティクス・ビジネス」より当社にて算出